

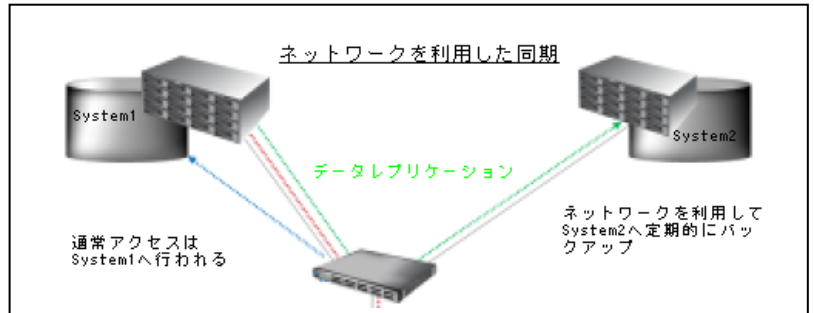
ASK-SSS Technical UPDATE



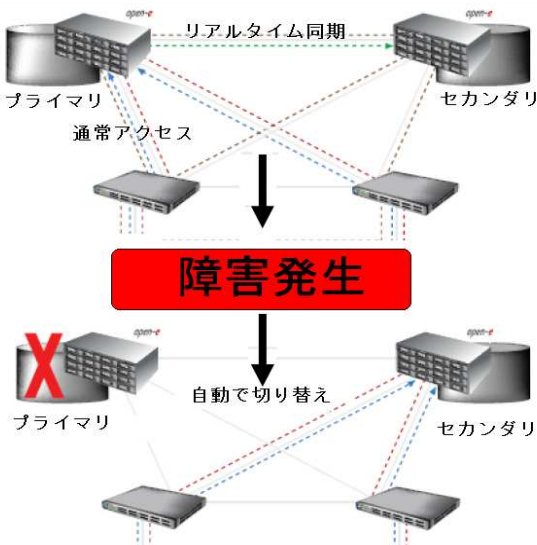
Open-eDSS は NAS と iSCSI の両方を構築することが出来るソフトウェアを内蔵した、USB モジュールです。
 今回はデータの同期とボリュームの同期についての情報です。
 10Gb ネットワークと組み合わせることで、高速で安全なシステム構築が可能になります。

1. データレプリケーション

- ・効率的で素早いデータのバックアップ
- ・10Gb ネットワーク対応で高速バックアップ
- ・日本語 GUI で簡単設定
- ・同一システム内でのバックアップにも対応



スナップショットを利用した非同期のデータ複製のため効率的な運用が可能です。
 同一システム内で異なるボリュームへの同期や、LAN や WAN を利用したバックアップシステムに使用することが可能です。また、テープシステムの代替として使うことでレストア速度が劇的に早くなります。
 この機能は NAS ボリュームのみ使用可能です。



2. ボリュームレプリケーション

- ・ディザスタリカバリの最適ソリューション
- ・iSCSI フェイルオーバーで瞬時に切替え
- ・10Gb ネットワーク対応で高速アクセス可能

ブロックベースの完全同期でシステムのボリュームごと同期先に複製をします。
 NAS/iSCSI 共に利用することが可能ですが、iSCSI ボリュームの場合、フェイルオーバーも可能ですので、不具合発生時はダウンタイム無しで自動的にセカンダリシステムに切り替わります。また、VMware や VirtualIron 等の仮想化ソフトとの組み合わせにも最適です。

↓↓もっと詳しい情報は、下記から資料をダウンロード↓↓

<http://www.ask-sss.com/download/tech/oerep.pdf>

その他の技術情報は [コチラ](http://www.ask-sss.com/tech/)→<http://www.ask-sss.com/tech/>

お問い合わせ:(株)アスク SSS 営業部 sss@ask-corp.co.jp

2009/02/18

*この情報は(株)アスクからお客様に対する技術情報で、製品の動作を必ずしも保証する物ではございません。

Vol.002